

ご利用にあたって

対象となる方

リワーク神奈川では、病院でのリハビリを終え退院されたばかりの方を対象とする『リハビリ教室』と、日中の活動の場を支援する『活動センター』があります。

『リハビリ教室』

- ・神奈川区内在住のおおむね40歳から64歳の方
- ・脳血管疾患等による後遺症等がある方

『活動センター』

- ・おおむね40歳から65歳までの方
- ・脳血管疾患等による後遺症等がある方
- ・身のまわりのことが自立していて自主的に活動しようとする気持ちのある方
- ・リハビリ教室を終了された方

活動日・活動時間

『リハビリ教室』

- ・5月～翌年3月までの月に1～3回(2時間程度)
- 日時についてはお問い合わせ下さい。
- 途中からの参加も可能です。

『活動センター』

- ・月～金曜日 10:00～15:30
- ・土曜日、日曜日、祝祭日、夏期／年末年始はお休み

利用料

『リハビリ教室』

- ・無料(外出訓練交通費等、実費負担があります)

『活動センター』

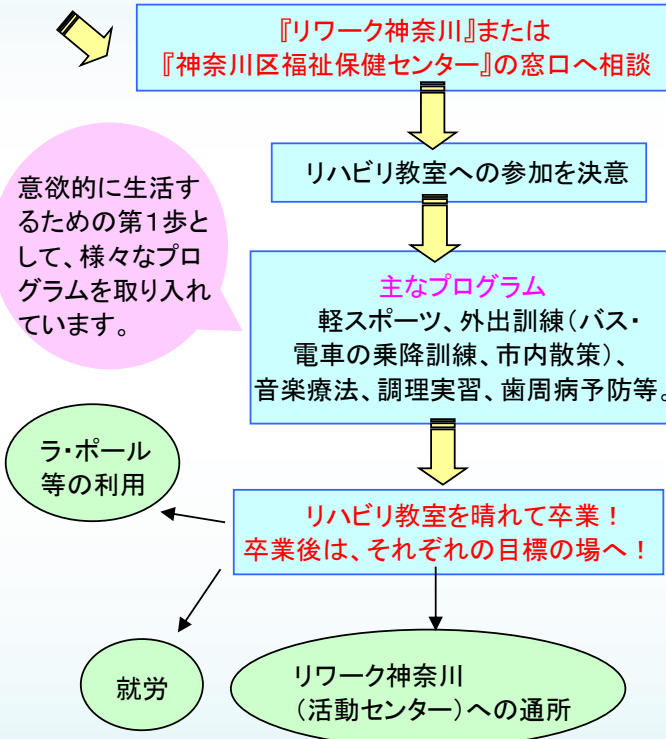
- ・月額 2,000円(この他行事負担金があります)

リハビリ教室に参加してみませんか？

発症から間もない方のためのプログラム

教室では退院後の社会生活を、いきいきと過ごすために様々なプログラムを取り入れています。同じ障害を持つ仲間と励ましあいながら、意欲的に生活を送れるよう『きっかけづくり』をお手伝いします。

退院後、社会参加へむけて



意欲的に生活するための第1歩として、様々なプログラムを取り入れています。

ラ・ポール等の利用

就労

リワーク神奈川(活動センター)への通所

リハビリ教室については、下記にお問い合わせ下さい。

・リワーク神奈川 ☎045-453-5433

・神奈川区福祉保健センター
高齢者支援担当 ☎045-411-7110



「活動センター」って何？

定期的な外出・社会参加を希望の方のためのプログラム

仲間とふれあいながら、生活訓練、創作活動、地域との交流などを通して、地域の中で自立した生活を目指して活動しています。



主な活動内容

- ・パソコン講座や調理実習などの生活訓練
- ・創作活動、自主製品の販売
- ・生活習慣病予防に関する健康講座
- ・リハビリテーションスポーツ
- ・地域との交流



中途障害者とは？

脳血管疾患などの後遺症により、片麻痺や言語障害、高次脳機能障害になった人のことをいいます。

《こんな方は、いませんか？》

若くして脳血管疾患で倒れたAさんは、病院でのリハビリを終え、退院することになりました。しかし、手足の麻痺(まひ)などの後遺症があり、自宅や地域社会での生活に自信が持てません。

『行くところがない。出かけたくない。』

↓
家にとじこもり

↓
身体が弱って寝たきり

そんな中途障害者が1人でも少なくなるように…心と身体のリハビリテーション～生活リハビリ～が、とても効果的です。

『生活の中で、自分の役割が持てるようになること』『仲間と励ましあいながら、地域で生きがいを見つけて社会参加すること』

リワーク神奈川では、これらのことを仲間と共に応援します。

高次脳機能障害専門相談

高次脳機能障害に関して、日常の困りごとやこれからの生活・活動などについて、横浜市高次脳機能障害支援センター(横浜市総合リハビリテーション内)の職員とともに相談支援を行います。

開催日 月1回程度【事前予約】

対象者 高次脳機能障害のある方やその家族、支援者

※先ずは、お気軽にご相談ください。

交通・アクセス



JR「東神奈川駅」・京浜急行「仲木戸駅」から、かなづつウォーク(駅前歩道橋)を通り、建物の2階より正面右側のエレベーターで1階へお越し下さい。

《問い合わせ先》

NPO法人
中途障害者地域活動センター
リワーク神奈川

〒221-0044
横浜市神奈川区東神奈川1丁目29番地
東部地域療育センタービル1階

TEL/FAX 045(453)5433

Email rework@ce.netyou.jp

URL <http://home.netyou.jp/yy/rework/>



出かけよう
仲間がいるよ
勇気をだして

NPO法人
中途障害者地域活動センター
リワーク神奈川



リワーク神奈川=「RE-WORK」の意味は、『再びなにかをする』『参加する人達の”意志”や”やる気”を表現したい』そんな気持ちから、つけられた名前です。